

い  
し  
を  
く  
う  
。  
人  
も  
地  
球  
も



平成25年度

社会福祉法人 恩賜財団 済生会

# SR報告書

(環境社会報告書 データ編)

# Contents

## 目次

### 第 1 章 法人概要

- 1. 事業概要 ..... 3
- 2. 支部・施設概要 ..... 3

### 第 2 章 組織

- 1. 雇用 ..... 8
- 2. 労働安全衛生と人権 ..... 11
- 3. コンプライアンス ..... 13

### 第 3 章 環境

- 1. エネルギー消費の現状 ..... 14
- 2. 環境配慮と環境経営 ..... 15
- 3. 環境規制の遵守 ..... 17
- 4. 環境保全への貢献 ..... 18

### 第 4 章 地域・社会への貢献

- 1. 第二次なでしこプラン(済生会生活困窮者支援事業) ..... 20
- 2. 主な外部表彰の受賞等 ..... 21

本データ編の編集方針は、「平成25年度済生会SR報告書」(環境社会報告書 ダイジェスト)に準じます。

SR報告書(ダイジェストおよびデータ編)は済生会ホームページからご覧になれます。

URL:<http://www.saiseikai.or.jp/>

# 第1章 法人概要

## 1. 事業概要

### (1) 済生会の施設・事業数とのべ利用者数

済生会は、全国100の病院・診療所と、300余りの福祉施設等を運営し、約56,000人が働く、日本最大の社会福祉法人です。昨年度は、2,534万人が本会を利用されました。

施設	事業数	のべ利用者数
医療施設	100	約1,726万人
無料低額診療事業		約192万人
生活困窮者支援事業 (なでしこプラン)		約13万人
公衆衛生・保健予防活動		約89万人
瀬戸内海巡回診療		約1万人

施設	事業数	のべ利用者数
介護老人保健施設	29	約99万人
社会福祉施設	153	計 約350万人
同事業	206	
公益事業等施設	89	計 約64万人
同事業	106	

## 2. 支部・施設概要

### (1) 支部・施設数

済生会は、40都道府県に支部を設置し、都道府県支部ごとに地域のニーズに合った医療・保健・福祉サービスを展開しています。平成25年度は、371施設において事業を展開しました。また、施設で行われた第2種社会福祉事業、公益事業等は合計で312事業でした。

※第1種社会福祉事業：利用者への影響が大きいため、経営安定を通じた利用者の保護の必要性が高い事業(主として入所施設サービス)。経営主体は原則、行政及び社会福祉法人。

※第2種社会福祉事業：比較的用户者への影響が小さいため、公的規制の必要性が低い事業(主として在宅サービス)。経営主体に制限はなく、すべての主体が届出をすることにより事業経営が可能。

### 済生会の施設・事業数(平成26年3月31日現在)

#### [1] 医療関係

種類(種別)		施設数	病床数					
			合計	精神	感染	結核	療養	一般
病院	(第2種)	79	22,396	429	30	24	1,496	20,417
診療所	(第2種)	21	10	0	0	0	0	10
合計		100	22,406	429	30	24	1,496	20,427

#### [2] 介護老人保健施設

種類	(種別)	施設数	入所定員	通所リハ*定員
介護老人保健施設	(第2種)	29	2,302	1,034

\*リハビリテーション

## [3] 社会福祉事業関係

I. 施設の種類の		(種別)	施設数	入所定員	通所定員
救護施設	救護施設	(第1種)	2	150	—
小計			2	150	
児童福祉施設	乳児院	(第1種)	6	303	8
	児童養護施設	(第1種)	1	80	—
	障害児入所施設	(第1種)	7	553	—
	保育所	(第2種)	8	—	790
小計			22	936	798
老人福祉施設	養護老人ホーム	(第1種)	4	235	—
	特別養護老人ホーム	(第1種)	48	3,809	—
	軽費老人ホーム	(第1種)	10	451	—
	老人デイサービスセンター	(第2種)	39	—	1,314
	老人短期入所施設	(第2種)	1	30	—
	老人介護支援センター	(第2種)	19	—	—
小計			121	4,525	1,314
障害者自立支援法 関連施設	障害者支援施設	(第1種)	5	262	175
	地域活動支援センター	(第2種)	1	—	30
	福祉ホーム	(第2種)	1	6	—
	盲人ホーム	(第2種)	1	10	10
小計			8	278	215
合計			153	5,889	2,327

II. 事業の種類 (種別はすべて第2種)	事業実施数	定員
障害児通所支援事業	6	177
障害児相談支援事業	9	—
子育て短期支援事業	5	14
地域子育て支援拠点事業	3	—
一時預かり事業	3	—
老人居宅介護等事業	35	—
老人デイサービス事業	17	407
老人短期入所事業	47	571
小規模多機能型居宅介護事業	4	100
認知症対応型老人共同生活援助事業	4	63
複合型サービス福祉事業	1	15
障害福祉サービス事業	54	1,135
一般相談支援事業	3	—
特定相談支援事業	11	—
移動支援事業	4	—
合計	206	2,482

## [4] 公益事業関係

種類	施設数	事業実施数	許可病床数(一般:床)	定員(人)
看護師養成所	8	—	—	1,198
指定訪問看護ステーション	51	—	—	—
乳児地域交流事業	1	—	—	20
自動車事故対策機構法の療護センター	1	—	50	—
企業委託型保育サービス	1	—	—	30
居宅介護支援事業	—	80	—	—
訪問入浴介護事業	—	8	—	—
福祉用具貸与事業	—	1	—	—
在宅生活復帰支援住居提供事業	—	1	—	34
福祉有償運送事業	—	2	—	—
過疎地有償運送事業	—	1	—	—
地域包括支援センター	22	—	—	—
有料老人ホーム	1	—	—	34
発達障害者支援センター	1	—	—	—
地域生活定着支援センター	3	—	—	—
日中一時支援事業	—	6	—	15
特定施設入居者生活介護事業	—	1	—	—
ハンセン病療養所入所者社会復帰等支援事業	—	1	—	—
合計	89	101	50	133

## [5] 収益事業

種類	施設数	事業実施数	定員(人)
スポーツ及び文化的活動を支援する事業等	—	5	—
合計	0	5	0

## [6] 総計

施設数及び事業実施数	371	312
事業数	683	

## (2)医療施設

平成25年度の医療施設79病院と21診療所では、入院のべ約668万人、外来のべ約1,058万人の診療を行いました。収支状況は、平成21年度に黒字転換して以来、平成25年度も黒字を計上することができました。

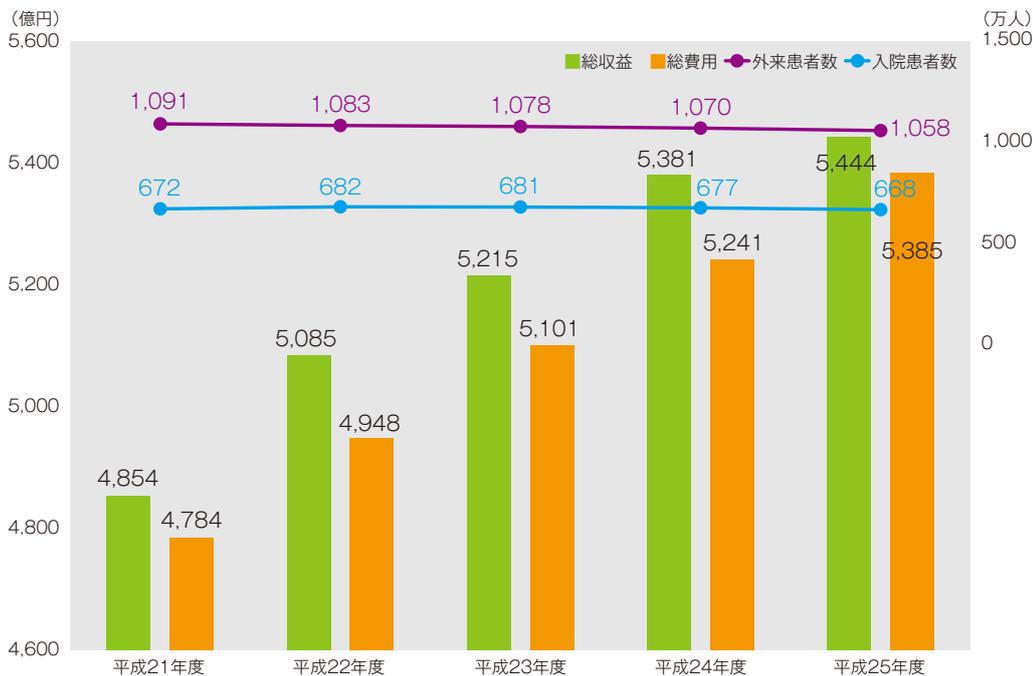
患者数は医師不足や地域医療の連携推進等により患者数が減少したものの、手術件数の増加や外来化学療法の件数増加等により収益は増加しました。

費用についても、医療技術者を中心とした職員数の増加のほか、材料費、経費等において増加しています。

### 医療施設の事業概要

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
病院数	80	80	80	79	79
診療所数	14	15	15	16	21
許可病床数(床)	22,689	22,699	22,642	22,531	22,406
入院患者数(人)	6,721,086	6,817,161	6,806,614	6,774,823	6,680,462
外来患者数(人)	10,914,446	10,833,519	10,778,314	10,701,235	10,583,107
総収益(千円)	485,425,289	508,506,949	521,471,153	538,073,499	544,385,576
総費用(千円)	478,443,910	494,825,944	510,122,847	524,081,899	538,463,331
収支差額(千円)	6,981,379	13,681,005	11,348,306	13,991,600	5,922,245

### 医療施設の利用者数と収支



## (3)瀬戸内海巡回診療(済生丸)

平成25年度は、平成2年から23年にわたって活躍してきた「済生丸三世号」が廃船となり、4代目となる「済生丸100」との入替えの年となりました。このため、平成25年12月1日から平成26年1月14日まで診療休止期間としました。「済生丸」の年間配船日数は316日で、岡山・広島・香川・愛媛の4県による対象島嶼数は、62島人口21,669人(対前年比243人減)に対し、受診者のべ数は9,454人(同19人増)でした。

#### (4)介護・福祉施設等

平成25年度の介護老人保健施設および福祉施設・事業の388事業においては、のべ約448万人の利用がありました。福祉施設は年々施設・定員数が増加しており、収入・支出額も同様の伸びを示しています。

##### 介護・福祉施設等の事業概要\*

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
施設・事業数	353	365	362	386	388
定員(人)	11,219	11,174	11,382	11,319	11,552
利用者のべ数(人)	4,145,359	4,178,913	4,242,124	4,391,208	4,483,850
総収入額(千円)	48,871,107	50,157,120	52,093,587	55,782,926	56,202,711
総支出額(千円)	46,054,283	48,348,422	50,605,891	54,499,227	54,242,559

\*介護老人保健施設+第1種社会福祉事業+第2種社会福祉事業

## 第2章 組織

### 1. 雇用

#### (1)労働力の内訳

##### 男女別雇用形態別職員数

種別	性別	実数(人)	常勤換算数(人)	常勤換算人数の割合(%)
常勤	男性	10,894	10,894	23.8
	女性	29,831	29,831	65.1
非常勤	男性	2,016	718.4	1.6
	女性	6,893	4,406.9	9.6
合計		49,634	45,850.3	100.0

※常勤換算数(人)および割合(%)は四捨五入

※平成25年4月1日現在

##### 管理職の男女別割合

役職	性別	実数(人)	全管理職における割合(%)
常勤管理職	男性	2,227	62.3
	女性	1,350	37.7
合計		3,577	100.0

##### 年代別男女別離職者数(常勤、非常勤含む)

平成25年度の離職者数は、6,968人で、29歳までの女性(24.0%)が最も多く、次いで30～39歳代の女性(22.4%)が続いています。全職員数(実数)に対する離職者数の割合(離職率)は、14.0%でした。厚生労働省の平成25年雇用動向調査結果によると、全業種の離職率は15.6%、医療・福祉業は15.2%でした。

年代	性別	実数(人)	全離職者数における割合(%)
29歳以下	男性	522	7.5
	女性	1,673	24.0
30～39歳	男性	709	10.2
	女性	1,560	22.4
40～49歳	男性	245	3.5
	女性	941	13.5
50歳以上	男性	370	5.3
	女性	948	13.6
合計		6,968	100.0

##### 障害者雇用の状況

障害者雇用に関しては、障害者の雇用の促進等に関する法律において法定雇用率が定められており、済生会でもその推進を図っています。済生会の雇用率は2.4%で、法定雇用率の2.0%を超えています。

## (2)人材の確保

### 人材確保の取り組み

取り組み内容	施設数	全施設に対する割合(%)
高齢者再雇用の実績のある施設	148	79.1
出産・育児、介護等を理由に休業・離職した職員を対象とした職場復帰支援、再雇用制度のある施設	106	56.7

### 子育て支援の取り組み

取り組み内容	施設数
院内保育所の設置	69
3歳以降の短時間勤務制度	54
病児保育の実施	31
育児休業の一部有給化	3

その他にも、下記のような取り組みを行っている施設があります。

- 保育手当の支給
- 産前・産後休暇の有給化

### 育児休業終了後復帰した職員のうち、過去3年間に退職した職員の割合

過去3年間(平成23年4月～平成26年3月)に、育児休業後復帰した職員のうち、同期間に退職した職員がいる施設は83施設あり、その平均退職率は20.3%でした。

### 次世代育成支援対策推進法及びポジティブ・アクション<sup>※1</sup>への取り組み

仕事と育児・介護の両立および女性の活躍推進の向上を目指し、以下のような取り組みを行っている施設があります。

- 短時間正職員雇用制度の導入
- 子の看護休暇制度(時間単位)の導入
- 子供が生まれる男性職員が取得できる特別休暇の導入
- ベビーシッター支援制度
- トライアル雇用の推進
- くるみん認定マーク<sup>※2</sup>の取得
- ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- 「働きやすい職場づくりプロジェクト」の実施
- 時間外労働時間削減の取り組み

※1 男女ともに人材育成、人事考課などを行っていても、固定的な男女の役割分担意識や過去の経験から、事実上の格差が生じている場合があります。ポジティブ・アクションは、こうした状況を是正するための取り組み全般を指します。

※2 次世代育成支援対策推進法に基づいて一般事業主行動計画を策定し、その行動計画に定めた目標を達成するなどの一定の要件を満たした場合、申請を行うことにより、「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣(都道府県労働局長へ委任)の認定を受けることができます。認定を受けた事業主は、次世代認定マーク(くるみんマーク)を使用することができます。

### 有給休暇の取得状況

		平均日数	取得率(%)
年次有給休暇	給付日数	16.4	43.9
	取得日数	7.2	

### (3)人材の育成

#### 教育研修制度の状況

下記の通り、全187施設のうち、95.7%の施設が教育研修を実施しています。

種別	施設数	全施設に対する割合(%)
教育研修計画を策定している施設	115	61.5
研修計画は策定していないが、何らかの教育研修を実施している施設	64	34.2

#### 職員の勤務時間外教育やボランティア活動に対する支援

済生会の各支部・施設では、職員が勤務時間外で行う学びやボランティア活動に対し支援を行っています。主なものを下記にご紹介します。

種別	施設名	活動名・内容
<b>時間外教育の支援</b>		
山形県	山形済生病院	専門医取得支援、認定看護師取得支援、専門資格取得支援、診療情報管理士取得支援
山形県	特別養護老人ホームやまのべ荘	資格取得の助成(講習会参加費用等)
栃木県	宇都宮乳児院	内外講師による学習会の実施
栃木県	特別養護老人ホームとちの木荘	自己啓発活動の支援として研修会への出席や研修情報の収集など、自己研鑽に努める職員に対し、時間的援助を実施
群馬県	前橋病院	修学制度：施設あるいは当該部門に必要な知識・資格を取得するために修学する場合において、施設が必要と認めた場合その身分等を保証する。在職期間が3年以上の職員限定
静岡県	伊豆医療福祉センター	理学療法士の市外研修に対する、公用車の使用と高速料金負担の支援
大阪府	野江病院	認定看護師取得の際の身分の保証(出張扱いとして給与を全額保証)、院外学会活動における学会参加費の負担
大阪府	泉尾病院	認定看護師育成に向けた資格取得支援
岡山県	岡山済生会ライフケアセンター	認められた研修については、時間外手当、参加費等を支給
<b>ボランティア活動の支援</b>		
山形県	特別養護老人ホーム愛日荘	ボランティアについての懇談会等を開催し、職員のボランティア活動を啓発
山形県	特別養護老人ホームながまち荘	予備自衛官召集訓練及び地域の消防団活動等については就業義務免除。東日本大震災関連及び災害復旧活動等に関するボランティアについては出張扱い
福島県	特別養護老人ホーム伊達すりかみ荘	自己研修及び地域ボランティア参加職員に対しては、必要期間中勤務に専念する義務を免除
群馬県	前橋病院	ボランティア休暇の付与
埼玉県	鴻巣病院	生活困難者への医療援助、認定資格維持のための研修参加等は、職務免除で推奨
神奈川県	横浜市東部病院	骨髄移植のためのドナーになる場合の有給休暇を新設
富山県	高岡病院	職員が自発的にかつ、報酬を得ないで掲げる社会に貢献する活動を行う場合の特別休暇の策定
福井県	福井県済生会病院	ボランティア休暇制度
兵庫県	兵庫県病院	ボランティア休暇制度
岡山県	岡山済生会総合病院	(独)国際協力機構(JICA)等の日本や海外の医療支援に参加する職員の出張許可
山口県	湯田温泉病院	済生会山口地域ボランティアネット(SYVN)の活動時には特別有給休暇を設定

## 2. 労働安全衛生と人権

### 安全衛生の取り組み

種別	施設数	全施設に対する割合(%)
一般健康診断	187	100.0
医療に関する予防対策	140	74.9
放射線予防対策	95	50.8
腰痛予防対策	85	45.5
熱中症予防対策	47	25.1
VDT*作業予防対策	19	10.2
メンタルヘルス対策	140	74.9
暴力対策	94	50.3

\*Visual Display Terminalsの略。文字や図形等の情報を表示する出力装置(液晶ディスプレイ、ブラウン管)と入力装置(キーボード、マウス、スキャナー等)で構成される機器のことを指します。具体的には、パソコン、モバイルなど携帯用情報通信機器などです。

その他、下記のような取り組みを行っている施設があります。

- 産業カウンセラーによるカウンセリング
- 長時間労働対策
- 職員針刺し、血液ばく露時のHIV対応の整備

### 労働安全衛生委員会の設置

	施設数	全施設に対する割合(%)
労働安全衛生委員会を設置している施設	151	80.7

### 労働災害件数

平成25年度に発生した労働災害は、94施設で1,000件でした。このうち、死亡・高度障害・過労死等の重大事故はありませんでした。

労働災害の内容では、

- 針刺し事故
- 感染事故
- 介助・介護中のけが
- 介護器具でのけが

が多くなっています。

### 労使関係の状況

内容	件数
労働紛争・訴訟中の施設	5
労働基準局の指導、勧告を受けた施設	14
労働に関する苦情申立件数	5

### 職場環境改善への取り組み

内容	施設数	全施設に対する割合(%)
セクハラ防止方針の策定	157	84.0
パワハラ防止方針の策定	128	68.4
エイズに関するガイドラインの策定	18	9.6

### 人権への取り組み

内容	施設数	全施設に対する割合(%)
人権方針の策定	60	32.1
人権教育研修の実施	106	56.7

人権啓発研修の開催回数は、のべ309回に上り、のべ13,104名の職員が受講しました。研修内容については、

- いじめ
- コンプライアンス
- パワーハラスメント・セクシャルハラスメント
- 医療倫理
- 高齢者虐待
- 同和問題

に関する内容が多くなっています。

### 医療・福祉の安全や質の管理

	施設数	全施設に対する割合(%)
TQM*活動を実施している施設	57	30.5

\*TQM(Total Quality Management)とは、組織全体で医療・サービスの質を継続的に向上させる活動を指します。

## 3. コンプライアンス

### 環境関連以外の法律等の違反、行政機関からの指導・勧告等の状況

環境関連以外の法律等の遵守については、以下の内容の違反、また行政機関からの指導・勧告がありました。

- **医療法関連**
  - 医薬品の管理・記録、毒物及び劇物の管理および取り扱い
  - 放射線業務従事者を含む職員健康管理、医療安全・院内感染対策関連の研修について
  - 病棟管理、放射線部門の管理区域の設定と標識
- **労働基準法**
  - 時間外労働について
  - 深夜業務職員の健康診断について
- **労働安全衛生法**
  - 労働安全衛生委員会の設置について
  - 健康診断の結果に基づく必要な措置について
- **その他**
  - 風水害に関する「非常災害対策」の策定について
  - 保育所等の設置基準について

### 環境関連以外の訴訟の状況

環境関連以外の訴訟については、11施設で15件の医療訴訟がありました。

### 行動規範策定の状況

112施設が、事業活動を行うにあたり、全ての従業員が守るべき行動規範等を策定しています。

### 公益通報者保護の取り組み

35施設が、公益通報者保護制度やそれに準ずる規定等を策定しています。

### 個人情報保護の取り組み

6施設がプライバシーマーク\*を取得しています。

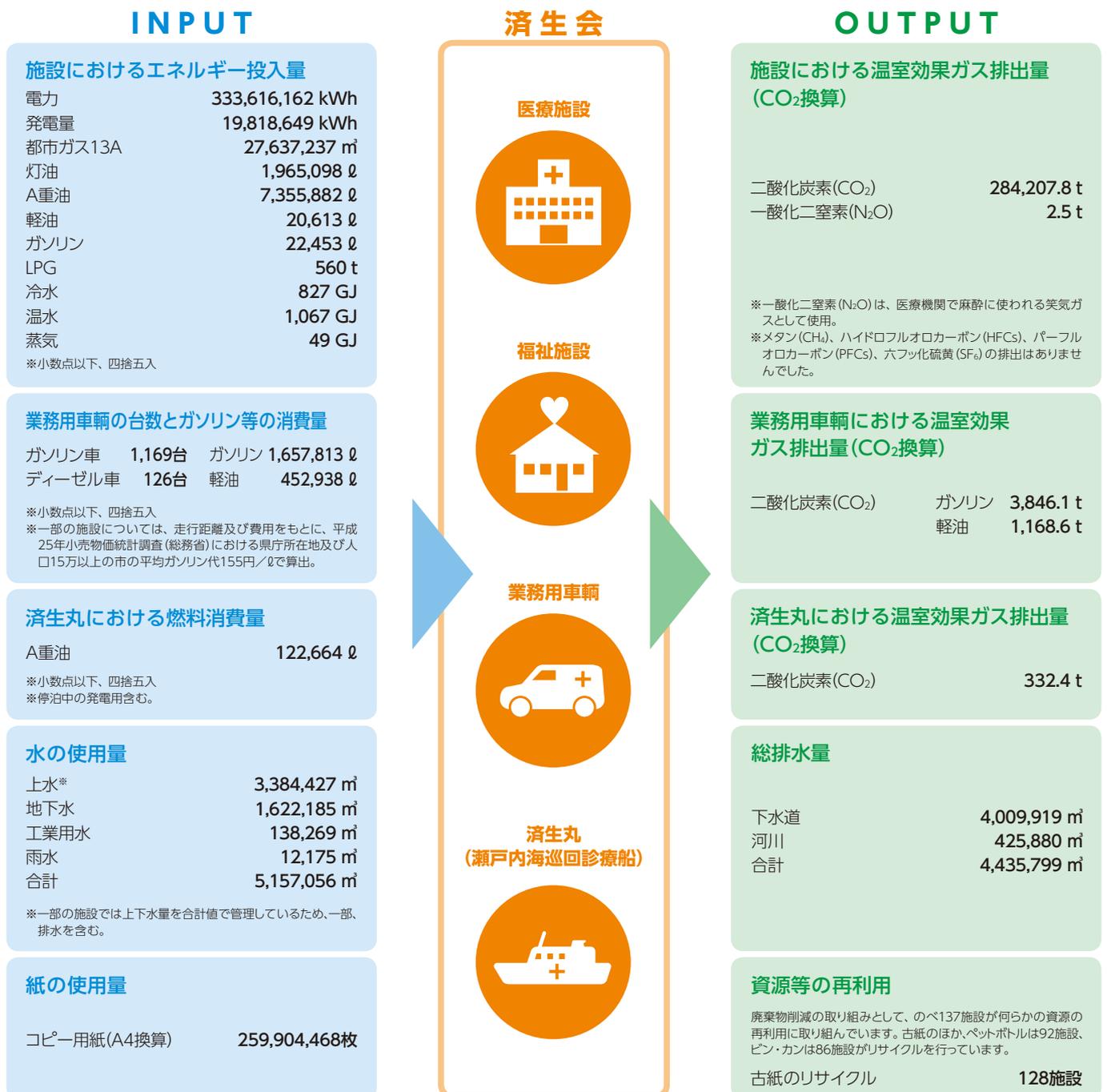
平成25年度に窓口寄せられた個人情報保護に関する苦情件数は、のべ190件でした。今後、個人情報保護の取り組みの徹底に努めます。

\*日本工業規格「JIS Q 15001個人情報保護マネジメントシステム—要求事項」に適合し、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者等が認定されます。認定を受けた事業者は、事業活動に関してプライバシーマークの使用を認められます。

## 第3章 環境

### 1. エネルギー消費の現状

済生会では、平成23年5月に創立100周年を迎え、今後の新たな100年に向けた目標の一つに、「省エネ、CO<sub>2</sub>・廃棄物・排水の排出等の削減に積極的に取り組むこと」を定めました。医療・福祉を総合的に提供する日本最大の社会福祉法人として、地域の方々の「いのち」を支えるため、法人全体で取り組んでまいります。



一人あたりの使用量(常勤換算職員45850.3人)

●電気

約21kWh/日



一般家庭1世帯の使用量は約12kWh/日\*のため、約2世帯分の電気使用量に相当。

※一般家庭の消費電力量 4,432kWh/年・世帯  
 ※参考：資源エネルギー庁「家庭の省エネ百科」による平成24年度のデータ  
[http://www.enecho.meti.go.jp/about/pamphlet/pdf/katei\\_hyakka.pdf](http://www.enecho.meti.go.jp/about/pamphlet/pdf/katei_hyakka.pdf)

●水

約0.31m<sup>3</sup>(310ℓ)/日



2ℓのペットボトル約155本分に相当。

●紙

A4用紙 15.5枚/日



A4コピー用紙(厚さ0.09mm)を年間使用量の259,904,468枚積み上げると、高さ23,391.4mとなり、富士山(3,776m)の約6.2倍の高さに相当。

## 2. 環境配慮と環境経営

主な環境配慮等の取り組み

公害防止	排水処理設備の導入	
	エチレンオキサイドガス漏れ警報器の設置	
	ばい煙測定機器の導入	
	超音波流量計の設置	
	浄化槽の設置	
	感染系・生理検査の実施	
	グリストラップ清掃の実施	
	地下重油タンク清掃漏えい検査の実施	
温暖化防止/省エネ	熱源関係	中央監視装置、デマンド監視装置の設置
		ESCO事業の実施
		コージェネレーションシステムの導入
		高効率空調・自動制御システムの導入、年間監視保守の実施
		エコキュート、ヒートポンプの導入
		省エネファンベルト導入
		蒸気バルブの保温、貫流ボイラー導入
	照明関係	LED照明器具への交換
		高輝度誘導灯の設置
		自動消灯設備の使用
	その他	エコカーの購入
		太陽光発電設備の設置
		自動販売機の省エネ対応機器への変更
		屋上・窓へ遮熱塗料の塗布
グリーンカーテンの設置		
網戸設置		
資源循環	節水型特殊浴槽(ミストシャワー)の購入	
	節水コマ、節水型トイレ、トイレ・手洗いの一部自動感知式の導入	
	地下水、中水の利用	
	廃棄物のリサイクル	
その他	ベッドパンウォッシャー(汚物器具洗浄装置)の導入	
	ボイラー中和槽の設置	



### グリーン購入の取り組み

グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際に、環境を考慮して、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入することです。現在、72施設が取り組んでいます。

種別	施設数(のべ)
紙類(コピー用紙、トイレットペーパーなど)	64
文具類	56
OA機器・什器類	17
その他	13

※重複回答あり

### 環境マネジメント体制

種別	施設数
エネルギー管理標準の策定	43
省エネルギー推進委員会の設置	33

※エネルギー管理標準は法人全体でも定めています。

## 3. 環境規制の遵守

### 環境に関する規制の遵守

省エネ関連、廃棄物関連、排水関連の規制における違反等はありませんでした。

### 大気汚染、生活環境への負荷

#### ●大気汚染防止法に基づく汚染物質の排出等の状況

硫黄酸化物(SOx)、窒素酸化物(NOx)、揮発性有機化合物(VOC)、ばいじん等については、すべての施設で法律の基準排出量を下回っていました。

#### ●騒音規制法に基づく騒音等の状況

騒音規制法の基準値を超えて騒音を発する状況はありませんでした。

#### ●振動規制法に基づく振動等の状況

振動規制法の基準値を超えて振動を発する状況はありませんでした。

#### ●悪臭防止法に基づく悪臭等の状況

悪臭防止法の基準値を超えて悪臭を発する状況はありませんでした。

## 4. 環境保全への貢献

種別	施設名	活動名・内容
<b>植栽活動</b>		
北海道	小樽病院	“北海道”千年の森プロジェクト(森づくり)
神奈川県	平塚病院	花の委員会による病院敷地内の美化活動
静岡県	●児童養護施設静岡県川奈臨海学園 ●特別養護老人ホーム小鹿苑	静岡県グリーンバンク(緑化ボランティア)
奈良県	御所病院	院内緑化エコロジーガーデン
鳥取県	介護老人保健施設はまかぜ	職員による屋上庭園での植栽活動
愛媛県	姫原特別養護老人ホーム	ケアハウス園芸作業
福岡県	八幡総合病院	フラワー活動
<b>清掃活動</b>		
山形県	山形済生病院	病院周辺・清掃(ゴミ拾い・草取り等)
福島県	川俣病院	クリーンデイ(清掃活動)
栃木県	●特別養護老人ホームとちの木荘 ●軽費老人ホームケアハウス公孫樹 ●認知症対応型老人共同生活援助事業 グループホームとちの木荘	市一斉清掃参加
埼玉県	特別養護老人ホーム彩光苑	自治会グリーン活動(清掃活動)
東京都	向島病院	近隣公園内の清掃
神奈川県	障害者支援施設金沢若草園	乙舳公園、平潟公園の清掃活動(町内会と共同)
富山県	なでしこ保育園	グリーン作戦
福井県	●福井県済生会病院 ●福井県済生会乳児院	福井県済生会病院・地域に愛される病院の模索プロジェクト
静岡県	静岡済生会看護専門学校	実習病院清掃活動
滋賀県	滋賀県済生会看護専門学校	敷地周辺のごみ拾い
大阪府	茨木病院	茨木市清掃活動
大阪府	新泉南病院	グリーンロード(遊歩道)清掃
大阪府	吹田特別養護老人ホーム高寿園	近隣の道の清掃
大阪府	泉尾特別養護老人ホーム大正園	北村南公園清掃活動
大阪府	泉尾特別養護老人ホーム第二大正園	公園清掃
奈良県	奈良病院	大安寺西地区社会福祉協議会 河川清掃
和歌山県	●有田病院 ●介護老人保健施設ライフケア有田	町内清掃
岡山県	●岡山済生会総合病院 ●岡山済生会看護専門学校 ●岡山済生会ライフケアセンター	小さな親切運動岡山県本部、日本列島クリーン大作戦
岡山県	介護老人保健施設備中荘	原古才下町内会清掃活動
広島県	広島病院	地元海岸の清掃

※次ページへ続く

種別	施設名	活動名・内容
山口県	<ul style="list-style-type: none"> <li>●湯田温泉病院</li> <li>●山口地域ケアセンター養護老人ホーム福寿園</li> <li>●山口地域ケアセンター特別養護老人ホームにほ苑</li> <li>●障害者支援施設なでこ園</li> <li>●老人デイサービスセンターあさくらデイサービスセンター</li> <li>●老人デイサービスセンター山口地域ケアセンター居宅介護サービス複合施設にほ苑</li> <li>●老人短期入所施設在宅複合型施設やすらぎ</li> <li>●認知症対応型老人共同生活援助事業グループホームあさくら</li> <li>●小規模多機能型居宅介護事業山口地域ケアセンター小規模多機能型介護施設にほ苑</li> </ul>	河川敷の清掃(済生会山口ボランティアネットワーク)
愛媛県	姫原特別養護老人ホーム	職員定例清掃
福岡県	特別養護老人ホームむさし苑	施設回りの清掃活動
福岡県	大野城市南デイサービスセンター南風	施設回りの清掃活動
佐賀県	唐津病院	西の浜清掃
佐賀県	特別養護老人ホームめずら荘	地域海岸清掃、ラブアースクリーンアップ2013、地域公民館清掃
佐賀県	軽費老人ホーム唐津市寿楽荘	近隣清掃活動、ラブアースクリーンアップ活動
長崎県	特別養護老人ホームなでこ荘	地域のごみ拾い活動
熊本県	みすみ病院	天草パールライン(天草五橋)清掃
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内田グループホーム・ケアホーム</li> <li>●済生会ほほえみ</li> <li>●就労継続支援A型・B型事業所 済生会ウイズ</li> </ul>	神社清掃(自主活動)
鹿児島県	川内病院	病院周辺のごみ拾い活動

## 第4章 地域・社会への貢献

### 1. 第二次なでしこプラン(済生会生活困窮者支援事業)

「第二次なでしこプラン(済生会生活困窮者支援事業)」は、済生会の中期事業計画(平成25～29年度)に合わせて、平成25年度を初年度に29年度までの5か年計画として、支部・施設が生活困窮者への支援を行うもので、22年度から24年度までは3か年計画「済生会生活困窮者支援なでしこプラン2010」として、積極的に展開してきた事業です。

本会創立の理念「施薬救療」に立ち返り、無料低額診療事業の対象者のみならず、医療・福祉サービスにアクセスできない人々の医療・福祉等の増進を図るため、無料低額診療事業とともに法人全体でさらに積極的に展開していきます。

平成25年度は、38支部と本部にて計309事業(対前年度比45事業増)を実施し、対象者はのべ数132,744人(前年度比24,971人増)でした。

指定区分	平成23年度		平成24年度			平成25年度		
	事業数	対象のべ数	事業数	対象のべ数	前年対比のべ人数(%)	事業数	対象のべ数	前年対比のべ人数(%)
<b>1.ホームレス等</b>	<b>39</b>	<b>30,016</b>	<b>34</b>	<b>24,982</b>	<b>83.2</b>	<b>31</b>	<b>20,383</b>	<b>81.6</b>
(1)診療	8	27,117	9	21,497	79.3	6	18,775	87.3
(2)健康診断	10	1,138	6	1,367	120.1	5	946	69.2
(3)健康・医療相談	10	289	10	302	104.5	12	529	175.2
(4)その他	11	1,472	9	1,816	123.4	5	133	7.3
<b>2.DV被害者</b>	<b>11</b>	<b>237</b>	<b>16</b>	<b>456</b>	<b>192.4</b>	<b>13</b>	<b>683</b>	<b>149.8</b>
(1)診療	3	10	7	72	720.0	5	68	94.4
(2)健康診断	2	80	2	16	20.0	1	14	87.5
(3)健康・医療相談	4	81	4	260	321.0	4	195	75.0
(4)その他	2	66	3	108	163.6	3	406	375.9
<b>3.障害者・高齢者</b>	<b>48</b>	<b>54,661</b>	<b>75</b>	<b>56,898</b>	<b>104.1</b>	<b>82</b>	<b>65,122</b>	<b>114.5</b>
(1)診療	3	2,428	7	15,759	649.1	7	19,020	120.7
(2)健康診断	12	3,627	14	3,248	89.6	19	4,378	134.8
(3)健康・医療相談	14	5,595	28	8,121	145.1	26	9,264	114.1
(4)その他	19	43,011	26	29,770	69.2	30	32,460	109.0
<b>4.刑余者等</b>	<b>52</b>	<b>6,220</b>	<b>60</b>	<b>7,339</b>	<b>118.0</b>	<b>75</b>	<b>8,393</b>	<b>114.4</b>
(1)診療	11	356	14	585	164.3	17	1,386	236.9
(2)健康診断	28	1,808	24	1,796	99.3	23	1,521	84.7
(3)健康・医療相談	10	3,953	10	345	8.7	13	405	117.4
(4)その他	3	103	12	4,613	4,478.6	22	5,081	110.1
<b>5.外国人</b>	<b>12</b>	<b>710</b>	<b>18</b>	<b>1,709</b>	<b>240.7</b>	<b>23</b>	<b>2,259</b>	<b>132.2</b>
(1)診療	3	138	6	203	147.1	6	262	129.1
(2)健康診断	3	479	5	526	109.8	8	522	99.2
(3)健康・医療相談	5	67	3	93	138.8	4	41	44.1
(4)その他	1	26	4	887	3,411.5	5	1,434	161.7

※次ページへ続く

指定区分	平成23年度		平成24年度			平成25年度		
	事業数	対象のべ数	事業数	対象のべ数	前年対比のべ人数(%)	事業数	対象のべ数	前年対比のべ人数(%)
<b>6.母子児童</b>	<b>11</b>	<b>740</b>	<b>9</b>	<b>604</b>	<b>81.6</b>	<b>13</b>	<b>1,298</b>	<b>214.9</b>
(1)診療	1	26	1	67	257.7	3	107	159.7
(2)健康診断	5	393	3	379	96.4	4	598	157.8
(3)健康・医療相談	3	90	4	131	145.6	5	412	314.5
(4)その他	2	231	1	27	11.7	1	181	670.4
<b>7.その他</b>	<b>70</b>	<b>20,517</b>	<b>52</b>	<b>15,785</b>	<b>76.9</b>	<b>72</b>	<b>34,606</b>	<b>219.2</b>
(1)診療	8	4,441	3	383	8.6	8	3,185	831.6
(2)健康診断	4	392	2	2,271	579.3	5	4,997	220.0
(3)健康・医療相談	29	2,629	24	3,515	133.7	32	6,794	193.3
(4)その他	29	13,055	23	9,616	73.7	27	22,630	235.3
<b>合計</b>	<b>243</b>	<b>113,101</b>	<b>264</b>	<b>107,773</b>	<b>95.3</b>	<b>309</b>	<b>132,744</b>	<b>123.2</b>
内訳								
(1)診療	37	34,516	47	38,566	111.7	52	42,803	111.0
(2)健康診断	64	7,917	56	9,603	121.3	65	12,976	135.1
(3)健康・医療相談	75	12,704	83	12,767	100.5	96	14,640	114.7
(4)その他	67	57,964	78	46,837	80.8	96	62,325	133.1

## 2. 主な外部表彰の受賞等

受賞歴		
栃木県	宇都宮乳児院	QC大会関東支部栃木地区飛躍大会JHS部門 栃木県知事賞
茨城県	水戸済生会総合病院	救急医療功労者 厚生労働大臣表彰
神奈川県	横浜南部病院	財団法人日本科学技術連盟 医療の質奨励賞
新潟県	新潟第二病院	●救急医療功労者 厚生労働大臣表彰 ●新潟市社会福祉功労者 表彰(第3号表彰)
滋賀県	特別養護老人ホーム淡海荘	滋賀県電力利用合理化委員会 委員長表彰
岡山県	岡山済生会総合病院	●岡山県知事より感謝状：岡山県海外技術研修員への優れた専門技術の教授と研修員との交流を通じた国際親善に寄与 ●岡山刑務所長より感謝状：収容者の入院治療に積極的に協力し、収容者の健康管理を通じて矯正行政に貢献
山口県	特別養護老人ホーム貴船園	下関安全会議功績者 表彰(火災防止の推進に寄与)
愛媛県	今治病院	救急医療功労者 厚生労働大臣表彰
福岡県	●特別養護老人ホームむさし荘 ●大野城市南デイサービスセンター南風	地域消防組合主催「屋内消火栓操法大会」女子の部第3位入賞

Social Welfare Organization  
Saiseikai Imperial Gift Foundation, Inc.

社会福祉法人 恩賜  
財団 済生会

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル21階

TEL : 03-3454-3311 (代)

E-mail : [headoffice@saiseikai.or.jp](mailto:headoffice@saiseikai.or.jp)